

舞子浜緑地リビング化プロジェクト #2

<本事業の目的>

- (1) 開催3年目のイベント「舞子浜リビング」の周知と地域でのイベント定着の推進に向けての活動の実施
- (2) 舞子浜の未来像や将来的な展望について検討すること

(A) 報告用冊子表紙・裏表紙 ※展示用パネルと別に作成

2021年度より新設されたバーベキューエリアの現況写真を加工し、活動報告用冊子や展示会のポスターに使用しました。

(B-1~B-4) 各年度のイベントの様子を示したパネル

大在支所と大在公民館にて、2019年と2020年に行われたイベントの様子、そして2021年に実施予定だった学生企画に関してをまとめたパネルを展示しました。

<本年度の実施概要> ※2021年度の舞子浜リビングは2022年6月に延期

- (1) 実行委員会にて企画案の発表と問題点・課題・要望の確認
- (2) イベントのPRと活動報告用展示会の下記の2会場での企画と実施
※大在支所 (2021/12/7-23)・大在公民館 (2022/1/7-1/31) に展示
- (3) 学生と住民の交流を図るワークショップとアンケートの企画と実施
- (4) 協力者の大分商工会議所大在支所支所長の後藤様から頂いた課題「舞子浜緑地帯の未来を考える」に対する学生による提案

<まとめ>

- ・展示の際に行なったアンケートの結果より、今回の展示を見て初めて舞子浜リビングのイベントや舞子浜緑地帯を知ったという声もあり、今回の活動が認知度アップに貢献したということを実感しました。
- ・しかし未だ認知度が低いので、地域の人達と交流するワークショップなどを、今後も継続的に続けていきたい。



(A) 報告用冊子表紙・裏表紙

マイコハマをもっと楽しく もっとにぎやかに



<参加者>日本文理大学建築学科 学部3年生
津田 大輝・内山 杏夢・大嶽 志憂・釘宮 尚樹
齊藤 維衣・花宮 玲奈・豊留 快・吉永 篤史